

石川県立小松高等学校 普通科・理数科

学校基本情報（令和7年5月1日現在）

| | | | |
|------|---------|-------|--------------------------------|
| 設置学科 | 普通科・理数科 | 在籍生徒数 | 普通科 834人 理数科 119人 (合計 953人) |
|------|---------|-------|--------------------------------|

住所・電話 〒923-8646 小松市丸内町二ノ丸15 TEL 0761-22-3250

○特色ある教科や授業

① 1日7時間（金曜日のみ6時間）、週34時間の充実した授業内容。45分授業と50分授業をうまく組み合わせ、放課後の部活動の時間もしっかりと確保しています。

② 習熟度別授業、少人数授業を国語・英語・数学・理科で実施。一人一人の能力を最大限に引き出します。

③ 毎朝10分間の朝学習。小さな努力が3年後の大きな成果へつながっていきます。

④ 文部科学省指定「スーパーサイエンスハイスクール」

課題研究における探究活動を中心として、「韓国の科学高校との交流」や「関東サイエンスツアーや「野外実習」、「大学実験セミナー」などの多彩な活動に取り組みます。これらの活動や特色のある授業を通して科学的探究力を伸長することにより、国際的に活躍できる科学技術系人材の育成を目指します。

⑤ 石川県教育委員会指定「いしかわニュースーパーハイスクール」

「人文科学課題研究」「関東ヒューマンセミナー」「海外交流研修」などを通じて、思考力や探究力、コミュニケーション能力、豊かな人間性と社会性を養うことによって、国際社会や地域社会で活躍するリーダーの育成を目指します。

○学校行事

100年以上の歴史をもつ伝統ある校内レガッタ（7月）、青春を謳歌する創立記念祭（文化祭・体育祭8・9月）、その他、マラソン大会（10月）、文化部発表会（3月）、クラス対抗球技大会（3月）など、さまざまな行事を生徒たちが主体となって企画・運営しています。

○部活動

運動系20、文化系13の部・同好会があり、どの部・同好会も活発に活動しています。部活動への加入率は9割を超えてます。過去に野球部は2度甲子園に、男子バレーボール部は春高バレーに出場するなど、各種大会で顕著な成績を収めています。また、ボート部や陸上部においてはオリンピック選手を輩出しています。

○進路状況

本校では一人一人を大切に、きめ細かな進路指導を行っています。特に、東京大学1名・大阪大学医学科1名を含めた難関国立10大学（旧七帝大+東京科学・一橋・神戸大）、国公立大学医学科の現役合格者数は、昨年度は47名に達しています。（令和7年3月卒業生の合格状況：国公立大学200名）

3つの方針

○このような生徒を求めています（生徒募集方針）

- ・学習活動に主体的かつ意欲的に取り組むことができる生徒
- ・文武両道の精神のもと、入学後、部活動や特別活動にも頑張ることができる生徒
- ・卒業後は大学に進学し、将来地域をリードし、広く社会に貢献したい生徒

○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針）

- ・上級学校進学の学力を保証するため、学力層・個に応じた学習指導を行います。
- ・課題研究等の探究学習を通して、主体的・協働的に取り組む探究的な学びを充実させます。
- ・豊かな人間性を育むため、部活動や学校行事、生徒会活動の充実を図り、ボランティア活動を推進します。
- ・外部人材による講義や国内外における研修、教科等横断的な視点を取り入れた授業を通して、学際的な学びの充実を図ります。

○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針）

以下の8つの力をのばします。

- ①基礎的・基本的な知識・技能とそれらを活用する力 ②柔軟な思考力と判断力
- ③他者の意見を聴き、自分の意見を論理的に伝えるコミュニケーション能力
- ④物事を批判的に捉え、課題を発見する力 ⑤他者と協働して、課題解決に向けて粘り強く取り組む力
- ⑥良識と強い責任感を持ち、他者を思いやることができる力 ⑦リーダーの自覚を持って他者を先導する力
- ⑧時代の変化に対応し、自主的、自律的に行動できる力